



# 宗教法人神習教(桜神宮)

業 種 / サービス業  
 主な事業内容 / 宗教法人の運営  
 従業員数 / 6人



## 訓練

### 隣接した幼稚園との連携も



当宮に隣接する幼稚園と定期的に消防訓練を実施。園児たちを催事(節分・鎮火式など)に招待したり、幼稚園の行事にホールを利用してもらうなど、日頃より関係性を構築し、発災時には神社の宿泊施設やホールを提供できるように環境を整備。

当宮施設が園児の滞在スペースにもなることで、保護者の皆さんに安心感をあたえ、保護者の無理な帰宅の抑制の一助としても貢献している。



園児を招いての節分祭



幼稚園と合同の消防訓練

### 災害時を想定して3カ月に1度宿泊訓練を実施

当宮では、東日本大震災のような大地震による大型災害を想定して、3カ月に1度宿泊訓練を実施。訓練は発災時に慌てないように繰り返し行い、防災への心構えを養っている。

訓練では、備蓄品を使用して1日を過ごす。ふだん使うことのない簡易トイレを実際に使って使用方法を学んだり、災害時の行動手順を確認するなど実践的な訓練を行っている。



3カ月に1度行われている宿泊研修



災害時はホールを宿泊所として使用できる



災害時における簡易トイレ研修の様子

### SNSアプリを使った職員の安否確認訓練

出張や外での催事など、施設の外にいる職員の安否確認手段として、SNSアプリを利用。緊急時に役立てるため、職員全員でSNSアプリの研修を行い、日頃から職員間で使い慣れておくように努めている。



## 備蓄

### 神様へのお供え物(米等)の活用

一斉帰宅抑制で職員が3日間過ごすために必要な備蓄品を用意。神様へのお供え物として、約60kg以上の米等の食料が常備されているため、万一、幼稚園の園児や保護者などを受け入れる状況となっても対応が可能となっている。



職員が3日間過ごすのに必要な備蓄品を用意

### ●さくら幼稚園

